

2020年7月20日

パナソニック・ジャガー・レーシング、ドライバーにサム・バードを加入し、
フォーミュラ E 選手権シーズン 7 に参戦



- ABB FIA フォーミュラ E 世界選手権を代表するドライバーであるサム・バードが、2021 年の ABB FIA フォーミュラ E 世界選手権シーズン 7 より英国チームに加入
- 英国人ドライバー、サム・バードは ABB FIA フォーミュラ E 世界選手権で毎シーズン勝利を収めている唯一のドライバー
- 複数回の優勝経験を持つサム・バードが、ミッチ・エバンスと組んで ABB FIA フォーミュラ E 世界選手権最強のドライバーラインアップを形成
- シーズン 7 は 2021 年 1 月 16 日に、チリのサンティアゴで開幕予定

2020年7月14日 英国ホイットリー発：英国人ドライバーであるサム・バードは、ABB FIA フォーミュラ E 世界選手権のシーズン 7 に、優勝経験を有するパナソニック・ジャガー・レーシングの新ドライバーとして参戦することを発表しました。

33 歳のサム・バードは、2014 年にフォーミュラ E が発足して以来すべてのレースに参戦し、これまで通算 9 勝を挙げています。2002 年にレーサーとしてデビューし、ジュニア部門で順調に実績を積み重ねてきました。ウィリアムズのテストドライバーや、2011 年から 2013 年にかけてはメルセデス AMG ペトロナスのリザーブ・ドライバーを務めるなど、フォーミュラ 1 世界選手権でも重要な役割を担いました。近年はフェラーリや G ドライブ・レーシングで FIA 世界耐久選手権でも成功を収めています。

サム・バードは ABB FIA フォーミュラ E 選手権で毎シーズン優勝を収めている唯一のドライバーで、これまでの 63 レースで 9 勝を挙げ、表彰台 18 回、ポールポジション 5 回、ファステストラップ 5 回という素晴らしい成績を残しています。

Panasonic JAGUAR RACING

英国プールに拠点を置くバードは、来月のベルリンで開催される 6 シーズン終了後、ジャガーの新型『I-TYPE』のテストドライブで本格始動します。チームにおける初戦は、2021 年 1 月 16 日に開催されるチリのサンティアゴでの第 1 戦を予定しています。

パナソニック・ジャガー・レーシング・チームのディレクターであるジェームズ・パークレーのコメント：
「パナソニック・ジャガー・レーシングおよびジャガーの全社員を代表して、サム・バードをファミリーに歓迎したいと思います。サムは FIA フォーミュラ E 選手権のスタート以来、この選手権における最高のドライバーのひとりであることを証明してきました。我々と共に、素晴らしいパートナーシップを築くことができると確信しています。ミッチ・エバンスとサム・バードによって、我々のドライバーラインアップはグリッド上で間違いなく最強クラスになります。実力が非常に拮抗した戦いの中、成功するにはどのレースでも表彰台を狙えるドライバーを揃える必要があることは明らかです。実績のある二人のドライバーを得て、チームとドライバーの両方のタイトルを来シーズンに狙うことができます。」

ドライバー、サム・バードのコメント：

「フォーミュラ E での新たなキャリアが、パナソニック・ジャガー・レーシングで始まることを非常に楽しみにしています。これまでのシリーズでジャガーの成長と進化をしっかりと見てきました。このような輝かしいレースの DNA を持った、英国を象徴するブランドにドライバーとして参画できること、またそのブランドのために戦ってきた素晴らしいドライバーたちに仲間入りできることを大変誇りに思います。私はハングリー精神をもって成功を求めています。ミッチと一緒に、チームと自分たちにとって素晴らしい挑戦ができると信じています。これまで共に戦ってくれたエンヴィジョン・ヴァージン・レーシングには感謝すると同時に、今後の彼らの成功を祈っています。ベルリンでのレース後、ジャガー『I-TYPE』のテストを行い、最高の状態でシーズン 7 以降のレースに臨むのが待ちきれません。」

※本プレスリリースはジャガー・ランドローバーが 2020 年 7 月 14 日（現地時間）に発表したプレスリリースの抄訳です。

以上

エディターズ・ノート

パナソニック・ジャガー・レーシングについて

ジャガーは 2016 年 10 月にモータースポーツ界に復帰し、電気自動車によるレーシング・シリーズ、ABB FIA フォーミュラ E 選手権に参戦した、最初のプレミアム自動車メーカーとなりました。2019 年、パナソニック・ジャガー・レーシングはローマ・グランプリで初優勝を果たし、これは、ジャガーが国際的なモータースポーツイベントで勝利を飾った 1991 年以来初となります。

ジャガーにとってフォーミュラ E は、電動化の未来を加速させるための現実世界のテストベッドです。

フォーミュラ E の公式マニファクチャラー・チームとして、パナソニック・ジャガー・レーシングは、モーター、トランスミッション、インバーター、リア・サスペンションを含むパワートレインを独自設計していますが、コストを抑えるため、カーボン・ファイバー・シャシーとバッテリーは、全 12 チーム共通となっています。これにより、未来のジャガー・ランドローバーの電気自動車のパフォーマンスと可能性を向上させる、効率的で軽量なパワートレインの開発に焦点を絞ることができます。

Panasonic JAGUAR RACING

フォーミュラE レースマシン「Generation 2」の使用は今回で2シーズン目を迎えました。各チーム、ドライバー1人につき1台で、レースを戦います。

フォーミュラEは、電気自動車によるレースというコンセプトに加え、モータースポーツの世界において開催地の選定に関してもユニークです。選手権は世界的大都市を舞台に、特設の公道サーキットで開催します。

- Jaguar ウェブサイト: <http://www.jaguar.co.jp>
- YouTube: <http://www.youtube.com/JaguarCars>
- Facebook: <https://www.facebook.com/JaguarJapan>
- Twitter: <https://twitter.com/JaguarRacing>
- Instagram: <https://www.instagram.com/JaguarRacing>

◆お問い合わせ先◆

ジャガーコール(フリーダイヤル)0120-050-689(9:00~18:00、土日祝日を除く)